

令和 6 年度 個性ある区づくり推進費 決 算

緑 区



令和6年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:円]

No.	事業名	新規 重点 等	R06予算	R06決算	差引額	所管課	ページ
① 安全・安心なまち			17,425,000	18,830,605	△ 1,405,605		
1	災害に強いまちづくり事業	重点	7,308,000	9,488,509	△ 2,180,509	総務課	4
2	安全・安心まちづくり推進事業		1,959,000	1,894,200	64,800	地域振興課	5
3	交通安全対策事業		4,117,000	3,446,364	670,636	地域振興課	6
4	交通安全施設等整備事業		2,425,000	2,417,800	7,200	土木事務所	7
5	暮らしの衛生推進事業		1,616,000	1,583,732	32,268	生活衛生課	8
② いきいき暮らせるまち			25,653,000	23,198,616	2,454,384		
6	あんしん子育てネットワーク事業	重点	7,873,000	7,434,714	438,286	こども家庭支援課	9
7	保育所すこやか子育て支援事業		1,985,000	1,762,880	222,120	こども家庭支援課	10
8	DV対策・児童虐待防止事業		978,000	901,880	76,120	こども家庭支援課	10
9	青少年地域サポート事業		1,262,000	1,206,180	55,820	地域振興課	11
10	健康たうん・みどり推進事業		3,439,000	3,231,183	207,817	福祉保健課	12
11	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業	拡充	8,217,000	6,774,298	1,442,702	福祉保健課	13
12	高齢者生きがい推進事業		449,000	448,552	448	高齢・障害支援課	14
13	障害者自主製品販売支援・障害理解等促進事業 (R5:障害理解等促進事業)	拡充	1,450,000	1,438,929	11,071	高齢・障害支援課	14
③ みどりの魅力あふれるまち			54,347,000	51,413,519	2,933,481		
14	花と緑あふれるふるさと緑区事業	拡充	4,000,000	3,934,027	65,973	土木事務所	15
15	ビオトープ再生による生物環境保全事業		1,372,000	1,372,000	0	土木事務所	15
16	魅力ある公園づくり事業	拡充	2,000,000	1,955,377	44,623	土木事務所	15
17	とれたてみどり地産地消推進事業	再編	844,000	752,975	91,025	区政推進課	16
18	みどり地域まちづくり推進事業		2,095,000	1,957,468	137,532	区政推進課	16
19	ふるさとみどり魅力発信事業	再編	6,380,000	4,599,715	1,780,285	区政推進課	17
20	みどり脱炭素推進事業	重点	5,716,000	5,398,189	317,811	区政推進課	17
21	読書活動推進事業		485,000	484,705	295	地域振興課	18
22	緑・芸術文化事業		2,386,000	2,385,966	34	地域振興課	18
23	3R推進事業		2,190,000	2,203,474	△ 13,474	地域振興課	19
24	きれいなまちづくり事業		2,423,000	2,413,607	9,393	地域振興課	19
25	緑区商店街振興事業		2,745,000	2,653,017	91,983	地域振興課	19
26	区民まつり事業		6,305,000	6,285,000	20,000	地域振興課	19
27	地域振興事業	重点	2,453,000	2,269,871	183,129	地域振興課	20
28	市民活動パワーアップ支援事業		4,037,000	3,417,961	619,039	地域振興課	21
29	みどりスポーツ振興事業		1,798,000	1,797,110	890	地域振興課	22
30	広報・広聴事業		2,426,000	2,275,238	150,762	区政推進課	22
31	区民から親しまれる区役所づくり事業		4,692,000	5,257,819	△ 565,819	総務課	23
合 計			97,425,000	93,442,740	3,982,260		

令和6年度 個性ある区づくり推進費 総括表

[単位：円]

区 分	R6予算額	R6決算額 【執行率】	差引額
1 自主企画事業 (31事業)	97,425,000	93,442,740 【95.9%】	3,982,260
(1) 安全・安心なまち (5事業)	17,425,000	18,830,605	△ 1,405,605
(2) いきいき暮らせるまち (8事業)	25,653,000	23,198,616	2,454,384
(3) みどりの魅力あふれるまち (18事業)	54,347,000	51,413,519	2,933,481
【重点事業】 4事業 決算額 24,591,283			
◆災害に強いまちづくり事業 * (1) で計上	7,308,000	9,488,509	△ 2,180,509
◆あんしん子育てネットワーク事業 * (2) で計上	7,873,000	7,434,714	438,286
◆みどり脱炭素推進事業 * (3) で計上	5,716,000	5,398,189	317,811
◆地域振興事業 * (3) で計上	2,453,000	2,269,871	183,129
2 統合事務事業費	42,776,000	39,539,046 【92.4%】	3,236,954
(1) 統合事務費	22,212,000	20,392,163	1,819,837
(2) 統合事業費	20,564,000	19,146,883	1,417,117
3 区庁舎・区民利用施設管理費	627,292,000	627,750,493 【100.1%】	△ 458,493
(1) 区庁舎等	107,722,000	106,801,345	920,655
(2) 地区センター等	455,465,000	455,928,695	△ 463,695
(3) 公会堂	43,745,000	44,341,749	△ 596,749
(4) 国際交流ラウンジ	10,966,000	10,926,915	39,085
(5) 区庁舎・区民利用施設修繕費	3,305,000	3,090,135	214,865
(6) その他(広場・遊び場等)	6,089,000	6,661,654	△ 572,654
合 計	767,493,000	760,732,279 【99.1%】	6,760,721

◆令和6年度個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

I 安全・安心なまち

総額 (5事業)		令和6年度予算額	令和6年度決算額	差引額
		17,425,000 円	18,830,605 円	▲ 1,405,605 円
事業名等		実施内容		
1 災害に強いまちづくり事業【重点】		防災ネットワークや関係機関との連携強化、啓発・研修等を通じて、災害に強いまちづくりを区民と協働して推進しました。		
R6予算	7,308,000 円	<p>(1) 区本部機能強化事業</p> <p>ア 緊急時初動対応グループ研修(4月2日・3日)</p> <p>イ 風水害研修(5月28日・29日)及び区災害対策本部運営訓練(10月2日、1月31日)</p> <p>ウ 普通救命講習(10月24・25日)</p> <p>エ 資機材、備蓄品の購入(災害対策本部用)</p> <p>オ 帰宅困難者対策訓練(12月3日)</p> <p>(2) 地域防災拠点等強化事業</p> <p>ア 高齢者等要援護者や女性視点を取り入れた拠点備蓄品の購入</p> <p>イ 地域防災拠点の備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検・修繕(全22拠点7月、2月)</p> <p>ウ 地域防災拠点運営委員会情報共有会(11月29日)</p> <p>エ 参与研修(各拠点責任職対象 5月7日・8日)</p> <p>(3) 緑区防災ネットワーク事業</p> <p>ア 防災ネットワーク委員会(4月19日)</p> <p>イ 防災ライセンスネットワーク連絡会(資機材取扱研修)(6月8日)</p> <p>ウ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練(10月28日・2月25日)</p> <p>エ 防災講演会(3月15日 緑公会堂)</p> <p>(4) 減災行動啓発事業</p> <p>ア 出前防災講話(小学校低学年対象)</p> <p>イ my減災マップ作りワークショップ(小学生対象)</p> <p>ウ 地域防災アドバイザー派遣</p> <p>エ 女性視点の防災講話(11月29日)【新規】</p> <p>オ 子ども防災イベント(7月28日)</p> <p>(5) 各種マップの増刷</p> <p>ハザードマップ等各種マップの増刷</p> <p>(6) 霧の里防犯防災活動センター運営</p> <p>(7) 外国人(要援護者)に向けた減災啓発事業</p> <p>外国人居住者に向けた防災講座(10月26日)</p> <p>(8) 妊産婦(要援護者)に向けた減災行動啓発支援事業</p> <p>ア 母親教室等での講話</p> <p>イ 災害時用離乳食の備蓄</p> <p>ウ 備蓄品を活用したもぐもぐ教室、乳幼児健診での啓発</p> <p>● 災害医療活動対策事業</p> <p><「共に支えあう福祉保健の地域づくり事業」へ移管></p> <p>前年比 676千円減</p>		
R6決算	9,488,509 円			
差引額	▲ 2,180,509 円			
総務課				
 <p>風水害研修</p>				
 <p>ライセンスネットワーク 連絡会 (資機材取扱研修)</p>				
 <p>乳幼児健診等で配布 しているクリアファイル</p>				

I 安全・安心なまち

2 安全・安心まちづくり推進事業

R 6 予算 1,959,000 円

R 6 決算 1,894,200 円

差引額 64,800 円

地域振興課



地域での防犯パトロール

安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携し、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行いました。

(1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営

ア 総会の開催（5月20日）

イ 活動内容

(ア) 防犯パトロール物品等の提供（通年）

(イ) 啓発活動

a 警察と連携した特殊詐欺防止等キャンペーン

b 区民まつり出展

c 地域情報紙を活用した防犯啓発

(ウ) 防犯リーダー養成講座（各連合自治会の防犯関係者対象）

(2) 特殊詐欺被害防止事業

バスラッピングによる啓発（12～1月）等

(3) 情報提供・啓発の充実

ア 緑区防犯情報メールの配信

横浜市M-Lシステムでの配信（犯罪情報等）

イ 広報よこはまへの啓発記事（特殊詐欺防止）掲載

ウ 子どもの安全を脅かす事件の発生時の連絡体制の充実

3 交通安全対策事業

R 6 予算	4,117,000	円
R 6 決算	3,446,364	円
差引額	670,636	円

地域振興課



交通安全運動
(鴨居駅周辺)



スクールゾーン対策 (路面標示)

緑警察署、緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、交通事故減少に向け、区内4駅を中心に年間を通じ交通安全啓発に取り組みました。

(1) 緑区交通安全対策協議会の運営

- ア 総会の開催及び功労者表彰 (4月17日)
- イ 幹事会 (4回)

(2) 交通安全運動推進

- ア 各季交通安全運動 (駅前広報)
 - (ア) 春の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日 (4月5日 鴨居駅周辺)
 - (イ) 夏の交通事故防止運動 (7月11日 長津田駅周辺 ※雨天中止)
 - (ウ) 秋の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日 (9月20日 中山駅周辺)
 - (エ) 年末の交通事故防止運動 (12月11日 十日市場駅周辺)
- イ 九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間における啓発
 - (ア) 駅前での啓発 (5月16日 中山駅周辺)
 - (イ) 登校時の高校生への啓発 (5月29日 霧が丘高校、5月16日 白山高校 ※雨天中止)
- ウ 自転車駐車場での啓発 (6月7日 中山駅、6月13日 長津田駅、6月21日 十日市場駅、6月28日 鴨居駅 ※雨天中止)
- エ 交通事故発生状況リーフレットの発行 (3月)

(3) 交通安全教育・対策

- ア 高齢者交通安全教育・対策
 - (ア) シルバーリーダー連絡協議会幹事会 (4回)
 - (イ) 高齢者向け交通安全教室 (緑区交通安全シルバーリーダー研修会) (1月24日)
- イ 児童交通安全教育・対策
 - (ア) ランドセルカバー贈呈式 (4月8日 新治小学校) ランドセルカバーの配付
 - (イ) はまっ子交通あんぜん教室 (児童交通安全教育) (6月5日 緑小学校、6月12日 新治小学校、6月18日 中山小学校、6月19日 東本郷小学校)
- ウ スクールゾーン対策
 - (ア) スクールゾーン対策協議会全体研修会 (4月25日)
 - (イ) スクールゾーン対策協議会への助成
 - (ウ) 電柱巻標識更新、路面標示の新設・補修
 - (エ) 横断旗等の配布 (1月) (11小学校に旗393本、旗入缶42個)

(4) 放置自転車対策

- ア 自転車等放置防止推進協議会
 - (7月12日：十日市場駅、7月19日：長津田駅、7月24日：鴨居駅、7月31日：中山駅)
- イ クリーンキャンペーン
 - (10月1日：十日市場駅、10月4日：鴨居駅、10月11日：長津田駅、10月25日：中山駅)

I 安全・安心なまち

4 交通安全施設等整備事業

R 6 予算 2,425,000 円

R 6 決算 2,417,800 円

差引額 7,200 円

緑土木事務所



R 6 実施箇所（鴨居）

「安全・安心なまち」の実現のため、生活道路やスクールゾーンを中心とした、市民生活に密接した箇所における歩行者の交通安全対策を推進しました。

（１）交通安全施設等整備事業

ア 日常の陳情やスクールゾーン対策協議会等による交通安全対策に関する要望の集約（４月～７月）

イ 交通安全対策実施予定箇所の選定（７～８月）

ウ 交通安全対策
区画線の新設・補修、あんしんカラーベルトの補修等
（９月～３月）

5 暮らしの衛生推進事業

R 6 予算	1,616,000	円
R 6 決算	1,583,732	円
差引額	32,268	円

生活衛生課



食中毒予防啓発出張講座
(竹山小学校)



ペット防災手帳



ペット同行避難スターキット
を用いた一時飼育場所
設営訓練・展示説明
(三保小学校)

区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を図りました。地域防災拠点での衛生対策や、ペットの飼い主が必要な時にためらいなく安心して避難できる地域となるよう、ペットの飼い主や多様な区民への啓発及び地域防災拠点でのペット同行避難受入れ支援等を行いました。

(1) 食中毒予防啓発事業

- ア 「手洗いチェック」や「調理器具等の洗浄度チェック」など
 - (ア) 食中毒予防啓発出張講座等(区内小学校対象 通年)
 - ・小学校長会で事業概要の説明及び参加募集(6月13日)
 - (イ) 地域での行事等における啓発(通年)
 - ・自治会への出張衛生講習会の実施(7月6日)
- イ 緑区食品衛生協会等と協働した食品衛生知識の普及啓発
食中毒予防キャンペーン
 - ・店舗型:16店舗(8月1日～9月30日)
 - ・イベント型:緑区民まつり(10月20日)
- ウ ノロウイルス食中毒予防講習(高齢者施設対象11月1日)
- エ 衛生管理が優れた区内飲食店施設等へのステッカー配付(1月)、HACCP(ハサップ)の定着支援
- オ 2階デジタルサイネージ(8月)、生活衛生課窓口モニターでの食中毒予防に関する啓発動画の上映(通年)

(2) 薬と健康の啓発事業

- 薬の適正な使用及び薬物乱用防止に関する周知啓発(通年)
 - ・薬物乱用防止パネル等の展示(7月8日～19日)

(3) 人と動物との共生事業

- ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発
 - (ア) 犬のしつけ方教室(11月2日、9日)
 - (イ) 窓口でのチラシ、糞持ち帰り袋等の配布
- イ 動物愛護普及啓発
区役所でのパネル等展示(9月17日～20日)



(4) 安心・快適なくらし推進事業

- ア 暮らしの中の虫相談
 - (ア) 衛生害虫啓発のパネル等の展示(6月3日～6日)
 - (イ) 区民まつりでの展示(10月20日)
- イ アシナガバチ等駆除器材の貸出し
- ウ 2階デジタルサイネージ(8月)、生活衛生課窓口モニターでの身近な虫(蚊及びハチ)に関する危害防止の注意喚起動画の上映(通年)
- エ 広報よこはまにハチ(5月号)及び蚊(6月号)に関する注意喚起の記事を掲載

(5) 災害時に備えた衛生啓発事業

- ア 災害時のペット対策啓発
 - (ア) 「ペット防災手帳」の配布(通年)
 - (イ) 区役所でのパネル等展示(8月15日～20日)
 - (ウ) 地域防災拠点参与研修(5月7日、8日)
 - 地域防災拠点運営委員会連絡協議会(5月24日)
 - (エ) ペットの同行避難に関する市民啓発講演会(8月24日)
 - (オ) 地域防災拠点運営に関する研修会(9月3日)
 - (カ) 区民まつりでのパネル展示(10月20日)、ペーパークラフト、チラシ等の配付(通年)
- イ 地域防災拠点におけるペット受入れ体制の促進
 - (ア) 地域防災拠点へのペット同行避難スターキットの配備
(ニーズに応じて+αとしてペットケージの配備)
 - (イ) 拠点訓練や拠点運営委員会でのペット同行避難訓練支援、出前講座、ペット用非常持出品等の展示・紹介
- ウ 地域防災拠点における手洗いや、食品・飲料水、トイレの衛生、防虫対策等の啓発
各拠点へのポスター配付(5月24日 連絡協議会)

総額 (8事業)	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差引額
	25,653,000 円	23,198,616 円	2,454,384 円

事業名等	実施内容
<p>6 あんしん子育てネットワーク事業【重点】</p> <p>R6予算 7,873,000 円</p> <p>R6決算 7,434,714 円</p> <p>差引額 438,286 円</p> <p>こども家庭支援課</p>  <p>みどり子育て応援ガイドブック</p>  <p>子育て支援情報のホームページ紹介チラシ</p>	<p>緑区において、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、子どもが健やかに成長できるように、妊娠期から学齢期まで切れ目のない支援を行いました。</p> <p>(1) 妊娠期からの切れ目のない支援</p> <p>ア プレパパ・プレママ教室 年12回実施 延べ239組参加 土曜日に沐浴実習や産前産後の生活等の講座を実施</p> <p>イ 妊娠・出産・子育てマイカレンダー【拡充】 母子手帳交付時に、妊娠期から出産後に受けられるサービスや手続きなどをわかりやすく案内 令和6年度はやさしい日本語版を作成(10月完成)</p> <p>(2) 乳幼児の健やかな育ちのための支援</p> <p>ア 赤ちゃん教室 14か所の会場で各9回計126回実施 延べ1,659人参加 0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催</p> <p>イ 歯つらつ1歳児 1日コース8回実施 2日コース3回実施 歯みがき練習、虫歯予防教室</p> <p>ウ 乳幼児健診等での見守り保育</p> <p>(3) 地域における子育て支援</p> <p>ア 緑区子育て支援のひろば事業 地域の協力を得て、親子で交流や情報交換ができる場づくり</p> <p>イ 地域での子育て支援活動育成事業 子育てサークルや子育てサロンの活動への助成(1団体)</p> <p>ウ みどり子育て支援連絡会 子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等</p> <p>(4) 妊娠・出産・子育てに関する情報提供</p> <p>ア 子育て支援情報のウェブサイト・メルマガ配信 (メルマガ毎月1回配信)</p> <p>イ みどり子育て応援ガイドブック【拡充】 子育て応援サイト・アプリ「パマトコ」を踏まえデザイン改定(3月発行 5,700部)</p> <p>ウ みどりっ子カレンダー 区内の保育・教育施設の行事やサービス等の情報をカレンダー形式で発行(毎月1,000部)</p> <p>エ 保育施設のご案内 緑区版の保育施設の案内(5月 2,000部、10月 3,000部)</p> <p>オ 放課後事業情報提供 放課後児童クラブと放課後キッズクラブの事業や、区内の各クラブを紹介するリーフレット作成(2,500部)</p>

Ⅱ いきいき暮らせるまち

7 保育所すこやか子育て支援事業

R 6 予算	1,985,000	円
R 6 決算	1,762,880	円
差引額	222,120	円

こども家庭支援課



離乳食ランチ交流の様子
(鴨居保育園)



地域交流事業
朝顔の種まき(上)と
朝顔の発芽(下)
(鴨居保育園)

緑区で保育に関わる全ての人がつながり、切れ目のない子育て支援を目指し、ネットワーク事業、市立保育所での育児支援事業・地域交流事業等により、区内保育所等のネットワークの構築及び地域の子育て支援を推進しました。

(1) ネットワーク事業

- ア あつまれ!みどりっこまつり
未就学児とその保護者を対象に、公立園と民間園が協力し、保護者が育児に活かせる内容を提供(413人)
- イ 赤ちゃんの駅事業
授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放(50か所)

(2) 市立保育所での育児支援事業

- ア 保育アドバイザー(保育士)派遣事業
地域の子育てサークルの活動を支援するために保育士を派遣し、育児相談、おもちゃを利用した遊びの紹介等
- イ 絵本の貸出
園庭開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しやお話し会(5,925冊)
- ウ 施設開放の拡充
市立保育所のうち、2園の育児支援センター園に加え、センター園でない1園でも週5日の園庭開放・ホール開放を実施(6,675人)
- エ 離乳食ランチ交流
離乳食試食会において調理員・保育士から離乳食の説明(78人)

(3) 市立保育所での地域交流事業

- グリーンカーテンとなる花苗育成を通して、地域の方と園児、保護者等の交流の機会を提供(5回)
- <「みどり脱炭素推進事業」から移管>
前年比 120千円増

(4) 多言語サポート事業

- 近年増加している外国語話者からの問い合わせ等に対応するために導入している自動翻訳機のSIMカードの更新(隔年更新)

8 DV対策・児童虐待防止事業

R 6 予算	978,000	円
R 6 決算	901,880	円
差引額	76,120	円

こども家庭支援課

DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行いました。

児童虐待ケースに関わる支援者のスキルアップを目的とした研修、児童虐待防止の啓発及び養育者の育児不安軽減を目指した支援を実施しました。


(1) DV対策事業

- DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談(10回)

(2) 児童虐待防止事業

- ア 児童虐待防止に関する普及啓発研修(9月30日)
「感情的にならない子育て」
- イ 児童虐待防止のための啓発物品作成
- ウ ペアレントコンサルテーション事業(23回)
(旧事業名:ママのハートバランス事業)
養育者の育児不安軽減のための個別相談

Ⅱ いきいき暮らせるまち

<p>9 青少年地域サポート事業</p>	<p>次代を担う青少年の健全育成推進を目的に、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行いました。 子どもたちが身近な地域の特色や魅力を知るきっかけになる体験活動・イベントを区が企画して実施しました。</p>	
<p>R 6 予算</p>	<p>1,262,000</p>	<p>円</p>
<p>R 6 決算</p>	<p>1,206,180</p>	<p>円</p>
<p>差引額</p>	<p>55,820</p>	<p>円</p>
<div data-bbox="347 324 486 353">地域振興課</div> <div data-bbox="135 542 486 806">  </div> <div data-bbox="172 828 454 891"> <p>「緑区は昆虫すごいよ！ 2024」</p> </div>		
<p>(1) みどりっこ育成活動支援事業 緑区内の市民活動団体等が行う青少年向けの事業に対し、経費の一部を補助（実績：2事業）</p> <p>(2) 緑区青少年活動事業 緑区子ども会連絡協議会、緑区山下地区青少年育成会の活動支援</p> <p>(3) 青少年地域サポート事業運営費 ア より良い社会環境の醸成に向けた啓発活動や地域交流支援 イ 青少年向けの体験活動・イベントを区が企画して実施 （ア）青少年向け自然体験講座「緑区は昆虫すごいよ！2024」（7月23日・25日 にいはる里山交流センター）【拡充】 （イ）カレー調理体験を通じてインド文化も学ぶ青少年向け多文化理解イベント（12月8日）【新規】</p> <p>(4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業 東京科学大学と連携した小・中学生向け体験講座（2月24日）</p>		

10 健康たうん・みどり推進事業

R 6 予算	3,439,000	円
R 6 決算	3,231,183	円
差引額	207,817	円

福祉保健課



思いやり、健康づくりの日
ウォーキング



「いざというときの食の
備え」リーフレット

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、保健活動推進員、食生活等改善推進員等の地域の団体や関係機関と協働で啓発に取り組みました。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境を目指し、地域支援などの仕組みづくりを行いました。

(1) 健康づくり月間事業

区民まつりにおける健康チェック・健康相談・野菜摂取促進等(10月20日)

(2) 思いやり、健康づくりの日事業

健康チェック(身長体重測定や推定野菜摂取量測定等)やウォーキング、健康づくり啓発や栄養・歯科相談等の実施(10回)

(3) 健康たうん・みどり事業

地域団体による健康づくり活動や地域向け講習会等の支援(3回)

(4) みどり食育実践推進事業

ア 食育月間・食育の日キャンペーン

(ア) 食育月間

パネル展(6月10日～14日)及びイベント(6月18日思いやり、健康づくりの日と同時開催)

(イ) 食育の日

毎月19日の食育の日にあわせ、食事診断システムの体験や野菜摂取の促進、お口の健康づくり等の啓発(5月16日、8月22日、10月17日)

イ 食事サンプル等を活用した体験型食育講座

(ア) 学校と連携した児童・生徒向け講座

区内小・中学校の授業等で、食育指導の支援(6校)

(イ) P T A・地域子育て支援拠点等の成人向け講座

地域団体等に講座を実施(4回)

ウ 緑をたっぷり召し上げれキャンペーン

野菜摂取の促進の啓発を「とれたてみどり直売所」の販売日にあわせ実施(4回)

エ 平常時から考える食の備蓄

啓発リーフレット等での周知

(5) 若年層の生活習慣病予防講座

地域子育て支援拠点等における子育て世代等の若年層向け講座(5回)

(6) 体験型がん啓発事業

がん触診モデル等の展示(12回)

Ⅱ いきいき暮らせるまち

11 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業 【拡充】

R 6 予算	8,217,000	円
R 6 決算	6,774,298	円
差引額	1,442,702	円

福祉保健課



みどりのわ・ささえ愛プラン地区別計画推進策定委員会の様子

身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第4期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進しました。

ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援するとともに、区内医療機関等と連携し災害時の医療提供体制を構築に取り組みました。

(1) 地域福祉保健計画推進事業

ア 次期計画策定に係る区民アンケート実施及び計画骨子の作成
【拡充】

調査期間：令和6年6月24日～7月23日

発送数：4,500件、回収率：29.2%

イ 地区別計画推進策定委員会（11地区、各地区年2回以上）

ウ 地区別計画代表者連絡会（7月18日、2月20日）

エ みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会（1月10日）

オ 第4期計画推進に係る報告書の発行（6月）及び講演会（3月5日）

カ 地区別計画の推進のための支援（通年）

(2) 民生委員見守り訪問事業

ア 地域包括支援センター、区役所高齢・障害支援課のいずれともつながりのない高齢者を中心に、民生委員による訪問等による状況確認（9～10月）

イ 民生委員活動を支援するため、担当エリアを明確にした「活動マップ」の更新は、6年度は増員・地区変更等による担当エリアの変更がなかったため更新なし。

(3) 災害医療活動対策事業

ア 保健活動グループの研修（4回）

イ 災害時医療の訓練等の実施（11月3日）

ウ 災害医療連絡会議の開催（2月27日）

＜「災害に強いまちづくり事業」から移管＞

前年比 676千円増

Ⅱ いきいき暮らせるまち

<div>12 高齢者生きがい推進事業</div> <table><tr><td>R 6 予算</td><td>449,000</td><td>円</td></tr><tr><td>R 6 決算</td><td>448,552</td><td>円</td></tr><tr><td>差引額</td><td>448</td><td>円</td></tr></table> <div>高齢・障害支援課</div> <div></div> <div>シルバーフェスティバル (緑公会堂)</div>	R 6 予算	449,000	円	R 6 決算	448,552	円	差引額	448	円	<div>高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進しました。</div> <div>(1) シルバーフェスティバル等の実施</div> <div>ア シルバーフェスティバル(3月7日)</div> <div>イ 囲碁・将棋大会(12月13日)</div> <div>(2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等</div> <div>ア 区民まつりにおける啓発グッズ等の配布</div> <div>イ 老人クラブ啓発用封筒の印刷</div>
R 6 予算	449,000	円								
R 6 決算	448,552	円								
差引額	448	円								
<div>13 障害者自主製品販売支援・障害理解等促進事業【拡充】</div> <table><tr><td>R 6 予算</td><td>1,450,000</td><td>円</td></tr><tr><td>R 6 決算</td><td>1,438,929</td><td>円</td></tr><tr><td>差引額</td><td>11,071</td><td>円</td></tr></table> <div>高齢・障害支援課</div> <div></div> <div>ラッピングバス (12月)</div>	R 6 予算	1,450,000	円	R 6 決算	1,438,929	円	差引額	11,071	円	<div>障害者通所施設の自主製品販売を支援し、障害福祉を啓発することにより障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実させるとともに、区民の障害理解を促進しました。</div> <div>精神保健福祉サービスを情報提供する案内人を配置し、精神障害者の社会参加や安心した暮らしに向けた支援を図りました。</div> <div>(1) 共同販売の推進</div> <div>ア 区役所等での共同販売</div> <div>「みどりハートフルマーケット」の場の設定(通年)</div> <div>イ 共同販売の広報活動</div> <div>区ウェブサイトへの掲載、販売チラシ作成(通年)</div> <div>(2) 商品の魅力アップ支援</div> <div>商品(自主製品)及び受注作業の魅力を紹介する冊子「ミドリビト」(令和4年度改訂)の継続配布(通年)及び「ミドリビト」の動画版作成(3月)</div> <div>(3) 障害理解の促進</div> <div>ラッピングバスの運行による啓発(12月)</div> <div>(4) 精神保健福祉サービス案内人</div> <div>精神障害者保健福祉手帳新規取得者に対して障害福祉サービス等の各種制度の利用を促進するための案内人を配置(通年)</div>
R 6 予算	1,450,000	円								
R 6 決算	1,438,929	円								
差引額	11,071	円								

Ⅲ みどりの魅力あふれるまち

総額 (18事業)	令和6年度予算額	令和6年度決算額	差引額
	54,347,000 円	51,413,519 円	2,933,481 円

事業名等	実施内容
14 花と緑あふれるふるさと緑区事業【拡充】 R6 予算 4,000,000 円 R6 決算 3,934,027 円 差引額 65,973 円 緑土木事務所  花と緑のサポーター養成講座	<p>サポーターの技術力向上のための講習を実施しました。育苗のために利用する活動拠点を整備し、サポーターによる花壇づくりを継続的に支援しました。GREEN×EXPO 2027を契機として、地域で活躍できる人材を育成し、花と緑あふれるまちづくりを推進しました。</p> <p>(1) 花と緑のサポーターフォローアップ事業 ア フォローアップ講習の実施(10回) 第1回：4月18日 第2回：5月16日 第3回：6月13日 第4回：6月27日 第5回：8月29日 第6回：9月19日 第7回：10月17日 第8回：11月14日 第9回：11月28日 第10回：3月13日 イ サポーターの活動拠点整備【拡充】 駐車場横作業スペースの遮熱塗装の施工(9月)</p>
15 ビオトープ再生による生物環境保全事業 R6 予算 1,372,000 円 R6 決算 1,372,000 円 差引額 0 円 緑土木事務所  三保第一雨水調整池	<p>特定外来生物が定着・繁茂できる環境となっている雨水調整池のビオトープを再生し、野鳥等が飛来できる水辺を創出し、生物環境の回復を図りました。 令和6年度は外来生物の捕獲調査(事後調査)を行いました。</p> <p>(1) 外来生物捕獲調査事業 捕獲調査による外来生物の生息状況把握(事後調査) R6 捕獲調査(事後調査)結果：ウシガエル(幼生含む)12匹 ※R5 捕獲調査(事前調査)結果：ウシガエル(幼生含む)161匹 R5 修景池除草実施面積：440㎡</p>
16 魅力ある公園づくり事業【拡充】 R6 予算 2,000,000 円 R6 決算 1,955,377 円 差引額 44,623 円 緑土木事務所  公園愛護会の活動支援(鴨居西河内公園)	<p>公園愛護会員の高齢化に対し、活動の省力化支援を行うとともに、広く区民に公園の魅力や活動を紹介し、地域に親しまれる公園づくりを推進しました。 GREEN×EXPO 2027を契機として、花や緑の良事例の見学会等を通じて、愛護会員の技術の向上を図りました。</p> <p>(1) 公園愛護会活動省力化支援【拡充】 ア 多年草花苗による花壇づくり イ バッテリー式の草刈機等の貸出 R5年度：2台 → R6年度：3台</p> <p>(2) 公園愛護会PR活動等 ア 公園愛護会活動のススメ作成、配布(1,200部・12月) イ 公園マップ3,600部作成、配布(10月) ウ 公園愛護会の活動状況等を紹介するカレンダー1,200部作成、配布(12月)</p>

Ⅲ みどりの魅力あふれるまち

<p>17 とれたてみどり地産地消推進事業 【再編】</p>	<p>緑が豊かで農業の盛んな緑区において、区役所での地元農産物の販売や、レシピを紹介する動画の配信、地産地消講座などを実施しました。GREEN×EXP0 2027の開催を契機として、緑区の農の魅力を広く区民に発信し、地産地消の推進を図りました。</p>
<p>R 6 予算 844,000 円</p>	
<p>R 6 決算 752,975 円</p>	
<p>差引額 91,025 円</p>	
<p>区政推進課</p>  <p>親子でとうもろこしの収穫体験</p>	<p>(1) 区庁舎直売所事業 ア 区役所での地元農産物の販売（毎週火・木曜日） イ J A横浜と共催での地場野菜の直売会（6回（5月10日、6月14日、7月5日、11月8日、12月6日、1月10日）・緑区役所）</p> <p>(2) よこはま地産地消サポート店を通じた地産地消促進事業 レシピを紹介する動画を活用したキャンペーン等</p> <p>(3) 地産地消情報等発信事業 緑区ウェブサイトやフェイスブック等での情報発信</p> <p>(4) 地産地消講座事業 畑での収穫体験（7月6日、11月16日）</p> <p>(5) 「農」の魅力動画配信事業 区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピを紹介する動画を制作・配信</p>
<p>18 みどり地域まちづくり推進事業</p>	<p>都市計画マスタープラン緑区プランである「緑区まちづくり計画」を踏まえ、地域住民主体のまちづくり支援等を行いました。</p>
<p>R 6 予算 2,095,000 円</p>	
<p>R 6 決算 1,957,468 円</p>	
<p>差引額 137,532 円</p>	
<p>区政推進課</p>  <p>案内サイン新規設置</p>	<p>(1) 住民主体のまちづくり支援 山下地区ボランティアバスの周知や地域まちづくりプラン、地区プランを推進するまちづくり協議会（山下地区、東本郷地区）等の活動を支援</p> <p>(2) 山下地域交流センター活用事業 地域の意向を踏まえた施設活用等の検討</p> <p>(3) 緑区案内・誘導サイン等維持管理事業 ア 案内・誘導サインの改修・更新 イ バリアフリー基本構想に基づく中山駅案内サインの新規設置</p> <p>(4) 地域のつながり支援事業 地域のつながりづくりに寄与する、空き地・空き店舗を活用した継続支援</p>

19 ふるさとみどり魅力
発信事業【再編】

R 6 予算	6,380,000	円
R 6 決算	4,599,715	円
差引額	1,780,285	円

区政推進課



ミドリンマルシェでの
フォトスポットの様子
(R 6)



緑区フォトアーカイブ
カレンダー (R 6 作成)

地域への愛着や郷土愛を育むとともに、あらゆる世代がまちづくりに参加し、「住みたい、住み続けたい、子育てしたい」と思える緑区を目指すため、緑区の魅力（自然、農、歴史、街並み等）を区民とともに見つけ、市内外に広く発信しました。

(1) 緑区プロモーション推進事業

- ア 区役所や区民利用施設における緑区転入者等への「みどりでさがそ〜緑区ウェルカムガイド〜」の配布
- イ 広報よこはま緑区版2024年4月号での「みどりでみつける〜緑区魅力ガイド〜」の紹介
- ウ GREEN×EXPO 2027を契機とした緑区の魅力発信
(ミドリンマルシェの実施、12月7日)

(2) 緑区フォトアーカイブ事業

- ア 区内の移り変わりを写真で残し、オープンデータとして提供
- イ フォトコンテストの実施(10月11日〜11月30日)
- ウ 前年度フォトコンテストの入賞・佳作作品を活用したカレンダー作成(11月から1,000部)

(3) 緑区遺産事業

- ア 区内にある有形の歴史的・自然的・文化的地域資源を「緑区遺産」として登録(令和7年3月末現在の登録数 22件)
- イ 緑区遺産紹介冊子・緑区遺産カードを活用したイベント実施
- ウ 登録申請団体による訪問者のための看板等案内物の設置補助
(令和6年度は申請なし)

20 みどり脱炭素推進事
業【重点】

R 6 予算	5,716,000	円
R 6 決算	5,398,189	円
差引額	317,811	円

区政推進課



Mini Mini Midori
プラス SDGs

2030年のSDGs達成及び2050年の「Zero Carbon Yokohama」の実現に向け、区民一人ひとりの環境に対する意識を高め、行動変容を促す取組を実施しました。

企業や大学、地域団体等、様々な主体と連携しながら、GREEN×EXPO 2027の開催を契機として、あらゆる機会を通じて啓発事業や情報発信に取り組みました。

(1) 脱炭素・SDGs啓発イベント事業

- ア 子どものまちづくりイベント「Mini Mini Midori プラス SDGs」
次世代を担う子どもたちが、SDGsや脱炭素等の取組を勉強し、家族や地域に広めるイベントを実施(8月18日 緑公会堂)
(ア) 子ども実行委員 27人(公募、企画・店長を担当)
(イ) 当日参加者 子ども261人、保護者等214人
(ウ) 協力企業等 7者
- イ 環境講演会「らんま先生のSDGsエコ実験ショー」
区民が地球温暖化対策や脱炭素化、SDGsの重要性について関心を向けるきっかけをつくる講演会の実施(3月9日 緑公会堂)
(ア) 当日参加者 166人

(2) 温暖化対策等の店頭啓発事業

- 企業や商業施設等と連携した情報発信
- ア みどリエコ活ワークショップの実施(4月25日、緑区役所、協力:無印良品500ビーンズ中山・株式会社澤光青果、講師:資源循環局緑事務所)(21組23人参加)
- イ 店頭啓発の実施
プラスチックごみの出し方の周知、脱炭素の啓発
(ア) ダイエー十日市場店(6月13日)
(イ) ビーンズ中山(1月22日、パネル展1月21日〜27日)

Ⅲ みどりの魅力あふれるまち

21 読書活動推進事業

R 6 予算	485,000	円
R 6 決算	484,705	円
差引額	295	円

地域振興課



東洋英和女学院大学による
おはなし会

「緑区読書活動推進目標」に基づき、子どもから大人まで多くの人が本とふれあい、読書を楽しめるように、緑区の地域性を生かした取組を進めました。

(1) 青少年向け読書啓発事業

協力校の生徒から図書を推薦してもらい、アンケート用紙をパネル展示「中学生選抜！私の推し本」（協力校：田奈中学校）

【展示期間】

区役所：11月11日（月）～11月15日（金）

図書館：11月20日（水）～12月27日（金）

田奈中学校：1月14日（火）～2月6日（木）

(2) 中高生ボランティア体験事業

緑図書館にて中高生が司書の体験や豆本づくりなどを体験（8月1日）

(3) 本に親しむ環境づくり事業

ア 地区センター等における赤ちゃん絵本セットの貸出

イ おはなし会ネットワークの支援

ウ 区民まつりにおける読書啓発イベント「本の交換会」

エ 読書活動パネル展示（3月17日～21日）

(4) 区の特성에 応じた読書活動の推進事業

ア 読書活動推進連絡会の開催（7月30日・2月18日）

イ 読書まっぷ（第二次読書活動推進目標）配布

ウ 緑図書館におけるCDブックの貸出

エ 横浜創英大学との協働事業

・「おはなし会」の実施（11月30日）

・大学の「認定絵本士」講座への講師（司書）の派遣

オ 東洋英和女学院大学図書館との協働事業【新規】

（7月13日 いろんなことばのおはなしかい

～絵本・PictureBook・그림책(クリムチク)～

カ まちライブラリー支援事業

22 緑・芸術文化事業

R 6 予算	2,386,000	円
R 6 決算	2,385,966	円
差引額	34	円

地域振興課



提案型ロビーイベント
キッズメンバーによる
ミニコンサート

区民が芸術文化を通じて創造性のある心豊かな暮らしができるよう、身近な場で多様な表現活動に触れることのできる機会確保を目指し、地域芸術文化団体の活動を支援しました。

表現活動を実践する新たな人材の確保・育成を図るとともに、より裾野を広く区民が文化芸術に興味を持てる機会の提供を行い、緑区内における文化芸術振興を図りました。

(1) 緑・芸術文化活動支援事業

一般公募により、文化芸術イベントの開催を支援（補助金交付、施設の優先予約、広報等）

共催9件、後援5件

(2) 交流と人材育成

ア 区庁舎1階イベントスペースを活用した区民文化振興

(ア) 「お昼のロビーコンサート」開催

4回、緑区民文化センターと連携開催

(イ) 「サークルミニギャラリー」開催

4回、区内文化系団体による展示（絵画、写真等）

(ウ) 「提案型ロビーイベント」開催

5回（音楽部門3回、展示・ワークショップ部門2回）

イ 芸術文化活動の振興を目的としたイベントの実施

3～6歳の未就学児向けワークショップ「えのぐとクレヨン

でおもいっきりあそぼう！」（2月11日 みどりアートパーク）

ウ 花や緑に触れ親しむ文化芸術体験イベントの実施【新規】

区民向けワークショップ「あなただけの“ミドリんのおにわ”を作ろう！」（2月8日 緑公会堂）

Ⅲ みどりの魅力あふれるまち

<div>23 3R推進事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R 6 予算</td> <td>2,190,000 円</td> </tr> <tr> <td>R 6 決算</td> <td>2,203,474 円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>▲ 13,474 円</td> </tr> </table> <div>地域振興課</div>  <p>三保小学校児童による フードドライブ協力呼びかけ</p>	R 6 予算	2,190,000 円	R 6 決算	2,203,474 円	差引額	▲ 13,474 円	<p>新たな一般廃棄物処理基本計画（ヨコハマ プラ5.3計画）を推進するため、プラスチックごみや食品ロス削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開しました。</p> <p>（１）みどり環境行動推進協議会の運営 総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（５月20日）</p> <p>（２）3Rの普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 小中学校・保育園等への出前講座の実施（通年） イ 店頭キャンペーンの実施（６月13日・1月22日） ウ 区民まつり等での啓発（10月20日） エ 広報区版などを活用した啓発 オ 緑ECO通信の発行（９・３月発行） カ 転入者への「ごみの分別パンフレット」の配布 キ フードドライブの推進（3,372点、1,009.33kg）
R 6 予算	2,190,000 円						
R 6 決算	2,203,474 円						
差引額	▲ 13,474 円						
<div>24 きれいなまちづくり事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R 6 予算</td> <td>2,423,000 円</td> </tr> <tr> <td>R 6 決算</td> <td>2,413,607 円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>9,393 円</td> </tr> </table> <div>地域振興課</div>  <p>みどりサンタプロジェクト でのごみ拾いの様子</p>	R 6 予算	2,423,000 円	R 6 決算	2,413,607 円	差引額	9,393 円	<p>GREEN×EXPO 2027の開催を契機として、緑区からポイ捨てや不法投棄をなくし、魅力あふれるまちづくりを目指して、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開しました。</p> <p>（１）花いっぱい活動事業 地域と協働して季節の花苗を沿道に植栽（５月11・14・18日、11月9・16・18日）</p> <p>（２）地域ふれあい活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 地域清掃活動団体への支援（物品支給、ごみの回収等） イ 不法投棄対応 <p>（３）駅さわやか活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 中山駅・十日市場駅周辺及び区庁舎周辺の清掃（５月24日・7月26日・9月27日・11月22日・1月24日・3月28日） イ ポイ捨て禁止キャンペーン（６月14・21・28日、11月18日） ウ みどりサンタプロジェクト 区内の小学生と大学生による地域清掃活動（12月15日）
R 6 予算	2,423,000 円						
R 6 決算	2,413,607 円						
差引額	9,393 円						
<div>25 緑区商店街振興事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R 6 予算</td> <td>2,745,000 円</td> </tr> <tr> <td>R 6 決算</td> <td>2,653,017 円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>91,983 円</td> </tr> </table> <div>地域振興課</div>	R 6 予算	2,745,000 円	R 6 決算	2,653,017 円	差引額	91,983 円	<p>消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、商店街ならではの魅力を地域の消費者に再発見してもらうことを目的に、商店街との協議の結果、のぼり旗やスタッフジャンパー、オリジナルタオルを作成し、集客の向上と活性化につなげました。</p>
R 6 予算	2,745,000 円						
R 6 決算	2,653,017 円						
差引額	91,983 円						
<div>26 区民まつり事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R 6 予算</td> <td>6,305,000 円</td> </tr> <tr> <td>R 6 決算</td> <td>6,285,000 円</td> </tr> <tr> <td>差引額</td> <td>20,000 円</td> </tr> </table> <div>地域振興課</div>  <p>緑区民まつり2024</p>	R 6 予算	6,305,000 円	R 6 決算	6,285,000 円	差引額	20,000 円	<p>区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で構成されている「緑区民まつり実行委員会」が主体となり、多くの企業等の応援をいただきながら開催しました。</p> <p>【令和6年度】 日時：令和6年10月20日（日） 10時～15時 会場：県立四季の森公園、緑区役所、緑公会堂 来場者数：30,000人 参加団体：79団体（ステージ：13団体、出店サバイベント：66団体）</p>
R 6 予算	6,305,000 円						
R 6 決算	6,285,000 円						
差引額	20,000 円						

Ⅲ みどりの魅力あふれるまち

27 地域振興事業 【重点】	<p>地域の主体的な活動を支援するため、地域要望の把握や地域への情報提供など、双方向のコミュニケーションを大切に、地域との良好な関係を構築しました。</p> <p>自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労をたたえ、感謝会を開催し、永年在職の自治会長を表彰しました。</p>	
R 6 予算	2,453,000	円
R 6 決算	2,269,871	円
差引額	183,129	円
<div data-bbox="343 324 486 358" data-label="Text"> 地域振興課 </div> <div data-bbox="151 392 478 660" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="167 660 462 694" data-label="Caption"> 自治会活動ICT化研修会 </div> <div data-bbox="534 324 1460 985" data-label="List-Group"> <ul style="list-style-type: none"> (1) 緑区自治会町内会長感謝会の開催（3月） <ul style="list-style-type: none"> ア 自治会長に感謝の意を伝えるため、感謝会を開催 イ 会長在職年数に応じた表彰 (2) 回覧物等配送業務 <p>区役所各課、関係機関・団体からの依頼や情報を一元で取りまとめ自治会に提供（8月を除く毎月）</p> (3) 自治会加入促進の支援 <ul style="list-style-type: none"> ア 転入者への案内、のぼり旗の配布等（通年） イ 不動産業者と連携した転入者への自治会加入案内（通年） ウ イベントでの自治会加入啓発（10月、3月） (4) 自治会活動支援事業（旧：担い手育成事業） <p>担い手の育成等、自治会の活動、運営に係る課題の解決を支援するためをするための事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 自治会 I C T 化支援 <ul style="list-style-type: none"> モデル自治会へのアドバイザー派遣（8月～・4回） イ 自治会活動 I C T 化研修会の開催 <p>自治会役員等を対象とした研修会を実施 （2月・19自治会33人）</p> </div>		

Ⅲ みどりの魅力あふれるまち

28 市民活動パワーアップ支援事業

R 6 予算	4,037,000	円
R 6 決算	3,417,961	円
差引額	619,039	円

地域振興課



みどリーむまつり



R 6みどり「ひと・まち」スクール

緑区市民活動支援センター「みどリーむ」を拠点に、緑区市民活動支援センター運営委員会と協力し、区民主体による魅力ある地域づくりや自律的な市民社会の形成を目指した事業を実施しました。
また、緑区における公益的な活動や地域課題解決への取組を支援するため、地域の公益的活動に対して補助金を交付しました。

(1) 講座・セミナー開催事業

防災・減災講座など

(2) 市民交流事業

ア みどリー市民活動交流会(3月1日)

イ サロンふらっと(6月16日、8月18日、10月27日、12月22日、2月16日)

ウ ちょっと先生の講座(12月1日)

エ みどリーむまつり(3月1日・2日)

オ Open!みどリーむ(7月20日、10月27日、2月15日)

カ 区民まつり(10月20日)

(3) 生涯学級事業

「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」など

(4) 緑区内地域施設間連携

緑区地域施設間連携会議及び研修会を実施(2回)

※7月26日、12月12日

(5) 緑区市民活動支援センターのコーディネート機能の強化

区内施設や団体と協力した講座等

(6) 緑区地域課題チャレンジ提案事業

公益的活動に対する補助金の交付

(令和6年度は、脱炭素化に寄与する活動を対象とした脱炭素化推進コース2団体、広く緑区内の地域課題解決に寄与する活動を対象としたチャレンジコース12団体の、合計14団体を採択)

(7) ばそこんひろば@みどり事業

ア パソコン・スマホ相談コーナー「めだかの学校」を開催(毎週火・木・土曜日 緑区市民活動支援センター)

イ パソコン・スマホ初心者対象の講習会「めだか塾」を開催(毎月1回 緑区市民活動支援センター)

ウ パソコン・スマホの機能を学ぶ講習会「IT講習会」を開催(12回 各地区センター)

エ 自治会向けスマホ講座を開催(5自治会・325人参加)

オ スマホサポーター養成講座を開催(3回・12人参加)


(8) 地域づくり大学校PR事業

令和6年度に10回目の開催を節目として、あらためて地域活動の意義を学ぶことを目的に講演会を開催(3月22日 88人参加)

Ⅲ みどりの魅力あふれるまち

29 みどりスポーツ振興事業		区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やスポーツ振興イベントの支援を行うとともに、気軽にスポーツ文化に楽しむことができるイベント等を区としても実施し、区民がより健康で多様な豊かな暮らしができる環境づくりを進めました。
R 6 予算	1,798,000 円	
R 6 決算	1,797,110 円	(1) 緑区スポーツ協会事業 加盟する各団体等（14団体、3 関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援
差引額	890 円	
地域振興課		(2) みどりスポーツフェスティバル2024 総合スポーツ体験型イベントの支援 （6月30日 緑スポーツセンター 442人）
		(3) 緑区ランニングフェスタ2024 気軽に走る楽しさを感じられるランニング事業 （12月21日 111人）
		(4) みどりスポーツ振興事業 ア プロスポーツチーム連携事業 ・バスケットボール「横浜ビー・コルセアーズ」観戦企画（3月1日） ・多文化交流サッカー教室（マリノス連携）（12月22日） イ パリオリンピック・パラリンピック関連事業 ・パラスポーツ講演会（2月16日）
30 広報・広聴事業		区民に積極的に区政情報の提供を行い区民生活の利便性を高めるとともに、区政への理解を深めました。 広聴事業により、多様化する区民ニーズや地域の課題を把握し、円滑な区政運営を図りました。
R 6 予算	2,426,000 円	(1) みどり区民生活・防災マップ事業 区内の公共施設や医療機関、防災拠点、地震・風水害情報等を掲載したマップを転入者等に配布
R 6 決算	2,275,238 円	
差引額	150,762 円	(2) 広報発信力アップ事業 ア 緑区ウェブサイト・SNS（横浜市LINE、緑区X）・区庁舎2階の情報モニター・民間広報媒体と協力した情報発信 イ PRボックス（4駅6か所）への広報よこはま区版の掲出と追加補充、区の事業に関するチラシの配架、「まちの掲示板」（中山駅・鴨居駅）の掲示物確認（毎月） ウ 組織的なプロモーション力の強化を目的として、区職員を対象とした「デザイン基礎研修」を実施（5月）
		(3) 緑区役所意見箱運営事業 区庁舎内への意見箱の設置
		(4) 緑区「ふれ愛トーク」の開催 緑区内で地域活動を行う団体と区長が活動内容等について意見交換し、その概要をウェブサイト等で紹介
R6緑区「ふれ愛トーク」 （朝ごはんを食べる会）		

Ⅲ みどりの魅力あふれるまち

<p>31 区民から親しまれる 区役所づくり事業</p>	<p>「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施しました。 緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行いました。</p>	
<p>R 6 予算</p>	<p>4,692,000</p>	<p>円</p>
<p>R 6 決算</p>	<p>5,257,819</p>	<p>円</p>
<p>差引額</p>	<p>▲ 565,819</p>	<p>円</p>
<p>総務課</p> <div data-bbox="145 465 475 667">  </div> <p>こもれび躍る ふれあいのまちづくり顕彰</p>		
<p>(1) 接遇向上等研修事業 窓口対応の向上を目的とした外部講師による研修 (事務処理ミス防止研修、クレーム対応・レジリエンス研修、アンガーマネジメント研修、9月～10月 延べ119人)</p> <p>(2) 人権啓発・職員研修事業 ア 区民向け人権啓発講演会(12月13日、80人) イ 職員向け人権啓発研修等(通年)</p> <p>(3) 緑区表彰事業 緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対しての表彰 ア 区長表彰(3月、5人) イ こもれび躍るふれあいのまちづくり顕彰(8人3団体)</p> <p>(4) 緊急的課題への対応 ア 吸収冷温水器工事に伴う使用停止対応として冷風扇の導入 イ 来庁者向け無線LANの導入(3月)</p> <p>(5) 緑区データ集作成事業 人口増減や年齢別人口など、区の統計データをまとめ、ウェブサイトで公開(3月)</p>		

令和7年度 個性ある区づくり推進費 執行状況

緑 区



令和7年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:千円]

No.	事業名	R07予算	R06予算	増△減	所管課	ページ
① 安全・安心なまち		18,118	17,425	693		
1	災害に強いまちづくり事業【重点・拡充】	8,025	7,308	717	総務課	27
2	安全・安心まちづくり推進事業	1,959	1,959	0	地域振興課	28
3	交通安全対策事業	4,117	4,117	0	地域振興課	29
4	交通安全施設等整備事業	2,401	2,425	△ 24	土木事務所	29
5	暮らしの衛生推進事業	1,616	1,616	0	生活衛生課	30
② いきいき暮らせるまち		25,195	25,653	△ 458		
6	あんしん子育てネットワーク事業【重点】	7,535	7,873	△ 338	こども家庭支援課	31
7	保育所すこやか子育て支援事業	1,667	1,985	△ 318	こども家庭支援課	32
8	DV対策・児童虐待防止事業	1,214	978	236	こども家庭支援課	32
9	学齢期のこどもの育ち応援事業【新規】	536	0	536	こども家庭支援課	33
10	青少年地域サポート事業	1,262	1,262	0	地域振興課	33
11	健康たうん・みどり推進事業	3,405	3,439	△ 34	福祉保健課	34
12	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業	7,695	8,217	△ 522	福祉保健課	35
13	高齢者生きがい推進事業	445	449	△ 4	高齢・障害支援課	36
14	障害者自主製品販売支援・障害理解等促進事業	1,436	1,450	△ 14	高齢・障害支援課	36
③ 魅力あふれるまち		54,140	54,347	△ 207		
15	花と緑あふれる緑区事業 (R6:花と緑あふれるふるさと緑区事業)	2,475	4,000	△ 1,525	土木事務所	37
16	魅力ある公園づくり事業【拡充】	3,960	2,000	1,960	土木事務所	37
17	とれたてみどり地産地消推進事業	873	844	29	区政推進課	38
18	みどり地域まちづくり推進事業	2,106	2,095	11	区政推進課	38
19	みどりでみつける緑区魅力発信事業 (R6:ふるさとみどり魅力発信事業)	6,356	6,380	△ 24	区政推進課	39
20	みどり脱炭素推進事業【重点】	5,500	5,716	△ 216	区政推進課	39
21	読書活動推進事業【新規】	777	485	292	地域振興課	40
22	緑・芸術文化事業	2,386	2,386	0	地域振興課	40
23	3R推進事業	2,190	2,190	0	地域振興課	41
24	きれいなまちづくり事業	2,423	2,423	0	地域振興課	41
25	緑区商店街振興事業	2,745	2,745	0	地域振興課	41
26	区民まつり事業	6,800	6,305	495	地域振興課	42
27	地域振興事業	2,173	2,453	△ 280	地域振興課	42
28	市民活動パワーアップ支援事業【重点・新規・拡充】	4,529	4,037	492	地域振興課	43
29	みどりスポーツ振興事業	1,798	1,798	0	地域振興課	43
30	広報・広聴事業	2,404	2,426	△ 22	区政推進課	44
31	区民から親しまれる区役所づくり事業	4,645	4,692	△ 47	総務課	44
終了	ビオトープ再生による生物環境保全事業	0	1,372	△ 1,372	土木事務所	
合 計		97,453	97,425	28		

令和7年度 個性ある区づくり推進費 予算総括表

[単位：千円]

区 分		R07予算	R06予算	増△減
1	自主企画事業 (31事業)	97,453	97,425	28
	(1) 安全・安心なまち (5事業)	18,118	17,425	693
	(2) いきいき暮らせるまち (9事業)	25,195	25,653	△ 458
	(3) 魅力あふれるまち (17事業)	54,140	54,347	△ 207
	【重点事業】 4事業 ◆災害に強いまちづくり事業 8,025千円 * (1) で計上 ◆あんしん子育てネットワーク事業 7,535千円 * (2) で計上 ◆みどり脱炭素推進事業 5,500千円 * (3) で計上 ◆市民活動パワーアップ支援事業 4,529千円 * (3) で計上			
2	統合事務事業費	44,216	42,776	1,440
	(1) 統合事務費	23,687	22,212	1,475
	(2) 統合事業費	20,529	20,564	△ 35
3	区庁舎・区民利用施設管理費	647,541	624,109	23,432
	(1) 区庁舎等	113,300	107,722	5,578
	(2) 地区センター等	465,519	448,813	16,706
	(3) 公会堂	45,310	43,364	1,946
	(4) 国際交流ラウンジ	14,646	14,816	△ 170
	(5) 区庁舎・区民利用施設修繕費	2,738	3,305	△ 567
	(6) その他(広場・遊び場等)	6,028	6,089	△ 61
合 計		789,210	764,310	24,900

◆令和7年度個性ある区づくり推進費 自主企画事業費

I 安全・安心なまち

総額 (5事業)	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増▲減
	18,118 千円	17,425 千円	693 千円

(単位：千円)

事業名等	実施内容
1 災害に強いまちづくり事業 【重点・拡充】 R7予算 8,025 前年度予算 7,308 増▲減 717 総務課	<p>防災ネットワークや関係機関との連携強化、啓発・研修等を通じて、災害に強いまちづくりを区民と協働して推進します。</p> <p>横浜市地震防災戦略の考え方にある市民目線を大切に、発災前からの備えの強化をはじめ、女性視点を取り入れた地域防災拠点の運営など、地域や住民に寄り添った地震防災対策を行います。</p> <p>(1) 区本部機能強化事業</p> <p>ア 緊急時初動対応グループ研修（4月2・3日）</p> <p>イ 風水害研修（5月28・29日）及び区災害対策本部運営訓練（2月17日）、区本部運営各班訓練（10月～12月）</p> <p>ウ 普通救命講習（10月23・24日）</p> <p>エ 資機材、備蓄品の購入、情報共有手段の強化</p> <p>オ 帰宅困難者対応訓練（11月）</p> <p>(2) 地域防災拠点等強化事業</p> <p>ア 高齢者等要援護者や女性視点を取り入れた拠点備蓄品の購入</p> <p>イ 地域防災拠点備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（全22拠点7月、2月）</p> <p>ウ 地域防災拠点運営委員会情報共有会（11月14日）</p> <p>エ 参与研修（各拠点責任職対象 5月7・8日）</p> <p>(3) 緑区防災ネットワーク事業</p> <p>ア 防災ネットワーク運営委員会（4月18日）</p> <p>イ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）（6月7日）</p> <p>ウ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練（7月28日・2月）</p> <p>エ 防災講演会（3月15日 緑公会堂）</p> <p>(4) 減災行動啓発事業</p> <p>ア 出前防災講話（小学生対象）</p> <p>イ my減災マップ作りワークショップ（小学生対象）</p> <p>ウ 地域防災アドバイザー派遣</p> <p>エ 女性視点を取り入れた防災講話（12月）</p> <p>オ こども防災イベント（7月26・27日）及び子育て世代向け防災講座（2月）</p> <p>(5) 霧の里防犯防災活動センター運営</p> <p>(6) 外国人（要援護者）に向けた減災啓発事業</p> <p>外国人居住者に向けた防災啓発（10月18日・11月16日）</p> <p>(7) 妊産婦（要援護者）に向けた減災行動啓発支援事業</p> <p>ア 母親教室等での講話</p> <p>イ 災害時用離乳食・液体ミルクの備蓄</p> <p>ウ 備蓄品を活用したもぐもぐ教室、乳幼児健診での啓発</p>
 <p>R7防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）</p>	
 <p>R7こども防災イベント（緑消防署）</p>	
 <p>乳幼児健診等で配布しているクリアファイル</p>	

I 安全・安心なまち

2 安全・安心まちづくり推進事業

R7 予算	1,959
前年度予算	1,959
増▲減	0

地域振興課



地域での防犯パトロール



防犯意識向上のための啓発

安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携した、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行います。

(1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営

ア 総会の開催（5月20日）

イ 活動内容

（ア）防犯パトロール物品等の提供（通年）

（イ）啓発活動

a 警察と連携した特殊詐欺防止等キャンペーン

b 区民まつりでの啓発

c 地域情報紙を活用した防犯啓発

（ウ）防犯リーダー養成講座（各連合自治会の防犯関係者対象）

(2) 特殊詐欺被害防止事業

緑区防犯協会と連携したポスターコンクール入賞作品を用いた啓発（のぼり旗や横断幕、啓発品作成）等

(3) 情報提供・啓発

ア 緑区防犯情報メールの配信

横浜市M-Lシステムでの配信（犯罪情報等）

イ 広報よこはま区版等での啓発記事（特殊詐欺防止）掲載

ウ 犯罪等発生時の区内施設との情報共有

I 安全・安心なまち

3 交通安全対策事業

R7予算	4,117
前年度予算	4,117
増▲減	0

地域振興課



自転車駐車場での啓発



ランドセルカバー配付

緑警察署、緑交通安全協会等の関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、区内の交通事故減少に向け、交通安全に関する総合的かつ効果的な対策を推進します。

(1) 緑区交通安全対策協議会の運営

- ア 総会の開催及び功労者表彰（4月17日）
- イ 幹事会（4回）（第1回：5月23日）

(2) 交通安全運動推進

- ア 各季交通安全運動（駅前広報・4回）
 - （ア）春：4月7日 鴨居駅（雨天中止）
 - （イ）夏：7月11日 十日市場駅
- イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発
 - （ア）駅前での啓発（5月16日 中山駅周辺）
 - （イ）区内高校と連携した高校生への啓発（5月16日 白山高校、5月30日 霧が丘高校（雨天中止））
 - （ウ）自転車駐車場での啓発（6月3日：鴨居人道橋 ※雨天中止
6月10日：中山駅 ※雨天中止
6月17日：十日市場駅、6月24日：長津田駅）
- ウ 啓発チラシの発行（3月）

(3) 交通安全教育・対策

- ア 高齢者交通安全教育・対策
 - （ア）シルバーリーダー連絡協議会幹事会（4回）（第1回：5月29日）
 - （イ）高齢者向け交通安全教室（緑区交通安全シルバーリーダー研修会）（1月）
- イ 児童交通安全教育・対策
 - （ア）新小学一年生へのランドセルカバーの配付（4月）
 - （イ）はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育）（5月27日：山下みどり台小、5月28日：新治小
6月6日：森の台小、6月12日：三保小、6月23日：山下小）
- ウ スクールゾーン対策
 - （ア）スクールゾーン対策協議会全体研修会（4月23日）
 - （イ）スクールゾーン対策協議会への助成
 - （ウ）電柱巻標識更新、路面標示の新設・補修
 - （エ）横断旗等の配布（1月）

(4) 放置自転車対策

- ア 自転車等放置防止推進協議会（7月24日：十日市場駅、7月29日：鴨居駅
8月5日：中山駅、8月6日：長津田駅）
- イ クリーンキャンペーン（10月・区内4駅）

4 交通安全施設等整備事業

R7予算	2,401
前年度予算	2,425
増▲減	▲ 24

緑土木事務所



R7実施箇所（東本郷）

「安全・安心なまち」の実現のため、生活道路やスクールゾーンを中心とした、市民生活に密接した箇所における歩行者の交通安全対策を推進します。

(1) 交通安全施設等整備事業

- ア 日常の陳情やスクールゾーン対策協議会等による交通安全対策に関する要望の集約（4～7月）
- イ 交通安全対策実施予定箇所の選定（7～8月）
- ウ 交通安全対策
 - 区画線の新設・補修、あんしんカラーベルトの補修等（9～3月）

I 安全・安心なまち

5 暮らしの衛生推進事業

R7予算	1,616
前年度予算	1,616
増▲減	0

生活衛生課



食中毒予防啓発出張講座
(東本郷小学校)



犬のしつけ方教室（講義）



犬のしつけ方教室（実技）



ペット同行避難スターキット
を用いた一時飼育場所
設営訓練・展示説明
(三保小学校)

区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を行います。
横浜市地震防災戦略を踏まえ、ペットの飼い主を含めて多様な区民が必要な時にためらいなく避難できるよう、広く区民への啓発と地域防災拠点でのペット同行避難受入れ支援等を行います。また、ペットの飼い主に向けて日頃からの備えと避難場所での取組を啓発します。

(1) 食中毒予防啓発事業

- ア 区民向け食中毒予防啓発
食中毒予防啓発出張講座等（区内小学校対象・通年）
・区内小学校に参加募集（6月12日）
地域での行事等における啓発（通年）
・行事開催届出に基づく衛生啓発69件（7月末）
- イ 緑区食品衛生協会等と協働した食品衛生知識の普及啓発
食中毒予防キャンペーン（8月～10月）
・会員店舗で実施：16店舗（8月1日～9月30日）
・区民まつりで実施（10月19日）
- ウ 施設等に対するノロウイルス等食中毒予防講習
高齢者施設等対象（12月）
- エ 食品衛生事業者に対する食品衛生意識向上・対策支援
衛生管理が優れた区内飲食店施設等の表彰（1月）
HACCP（ハサップ）※の定着支援（通年）
※Hazard Analysis and Critical Control Point
（食品の安全性を確保するための衛生管理手法）
- オ 啓発物資等を使用した食品衛生知識の普及啓発
食中毒予防パネル展（6月18日～27日・10月20日～23日）
区庁舎2階デジタルサイネージでの動画上映（8月）
生活衛生課窓口モニターでの動画上映（通年）

(2) 薬と健康の啓発事業

- 薬の適正な使用及び薬物乱用防止に関する周知啓発（通年）
・薬物乱用防止パネル等の展示
（6月18日～27日・10月20日～23日）

(3) 人と動物との共生事業

- ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発
犬のしつけ方教室（11月）
窓口でのチラシ等の配布
- イ 動物愛護普及啓発
区役所イベントスペースでパネル等展示（9月22日～29日）


(4) 安心・快適な暮らし推進事業

- ア 暮らしの中の虫相談（電話・窓口相談）（通年）
- イ アシナガバチ等駆除器材の貸出し（通年）
- ウ イベント展示・相談会
区役所イベントスペース（6月2日～6日）
区民まつり（10月19日）
- エ 庁舎内広報
生活衛生課窓口モニターでの動画上映、標本展示（通年）
区庁舎2階デジタルサイネージでの動画上映（8月）
- オ 広報よこはま区版
ハチ・蚊（6・7月）、ネズミ（9月）に関する啓発

(5) 災害時に備えた衛生啓発事業

- ア 飼い主啓発、区民啓発
（ア）窓口での啓発
ペット防災手帳の配布、災害時ペット対策の説明（通年）
（イ）イベント展示
区役所イベントスペース（9月22日～29日）
区民まつり（10月19日）
（ウ）ペット同行避難に関する啓発講演会（9月20日）
- イ 地域防災拠点におけるペット同行避難受入れ体制の促進
（ア）地域防災拠点等への物資支援
ペット同行避難スターキット、ケージ・テントの配置等
（イ）地域防災拠点での同行避難受入準備支援
拠点訓練等での出前講座（説明・展示・設営、HUG等）等の
実地支援、運営相談（通年）
- ウ 地域防災拠点で必要な衛生対策啓発
食品・飲料水、トイレの衛生、手洗い、感染症対策等の啓発

Ⅱ いきいき暮らせるまち

総額 (9事業)		令和7年度予算額	令和6年度予算額	増▲減
		25,195 千円	25,653 千円	▲ 458 千円
(単位：千円)				
事業名等		実施内容		
6 あんしん子育てネットワーク事業【重点】		緑区において、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、子どもが健やかに成長できるように、妊娠期からの切れ目のない支援を行います。		
R7予算	7,535	(1) 妊娠期からの切れ目のない支援		
前年度予算	7,873	ア プレパパ・プレママ教室(8月末時点)		
増▲減	▲ 338	緑区役所・年12回 うち5回実施		
こども家庭支援課		土曜日に沐浴実習や産前産後の生活等の講座を実施		
		イ 妊娠・出産・子育てマイカレンダー		
		母子手帳交付時に、妊娠期から出産後に受けられるサービスや手続きなどをわかりやすく案内		
		(2) 乳幼児の健やかな育ちのための支援		
		ア 赤ちゃん教室(8月末時点)		
		14か所の会場で各9回・計126回 うち45回実施		
		0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催		
		イ 歯つらつ1歳児(8月末時点)		
		1日コース9回、2日コース3回		
		うち1日コース4回、2日コース1回実施		
		歯みがき練習、虫歯予防教室		
		ウ 乳幼児健診等での見守り保育		
		(3) 地域における子育て支援		
		ア 緑区子育て支援のひろば事業		
		地域の協力を得て、親子で交流や情報交換ができる場づくり		
		イ 地域での子育て支援活動育成事業		
		子育てサークルや子育てサロンの活動への助成(1団体)		
		ウ みどり子育て支援連絡会		
		子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等		
		(4) 妊娠・出産・子育てに関する情報提供		
子育て支援情報のウェブサイト		ア 子育て支援情報のウェブサイト・メールマガジン配信		
		「みどりっこひろば」でエリア別の情報発信		
		(メルマガ毎月1回配信)		
		イ みどり子育て応援ガイドブック		
		未就学児を対象にした子育て情報冊子を配布		
		(5,200部)		
		ウ 保育施設のご案内		
		緑区版の保育施設の案内(2,000部・5月、3,000部・10月)		



子育て支援情報のウェブサイト

Ⅱ いきいき暮らせるまち

7 保育所すこやか子育て支援事業

R7予算	1,667
前年度予算	1,985
増▲減	▲ 318

こども家庭支援課



みどりっこまつり チラシ



グリーンカーテン
(十日市場保育園)

緑区で保育に関わる全ての人がつながり、切れ目のない子育て支援を目指し、ネットワーク事業、市立保育所での育児支援事業・地域交流事業等により、区内保育所等のネットワークの構築及び地域の子育て支援を推進します。

(1) ネットワーク事業

- ア あつまれ! みどりっこまつり2025
未就学児とその保護者を対象に、市立と民間保育所等が協力し、保護者が育児に活かせる内容を提供
- イ 赤ちゃんの駅事業(6月末時点)
授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放
(50箇所)

(2) 市立保育所での育児支援事業

- ア 絵本の貸出(6月末時点)
施設開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しやお話し会
(1405冊)
- イ 施設開放の拡充(6月末時点)
市立保育所のうち、2園の育児支援センター園に加え、センター園でない1園でも週5日の園庭開放・ホール開放を実施
(1,335人)
- ウ 離乳食ランチ交流(6月末時点)
離乳食試食会において調理員・保育士から離乳食の説明
(10人)

(3) 市立保育所での地域交流事業(6月末時点)

グリーンカーテンとなる花苗育成等を通して、地域の方と園児、保護者等の交流の機会を提供(7回)

8 DV対策・児童虐待防止事業

R7予算	1,214
前年度予算	978
増▲減	236

こども家庭支援課

DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行います。

また、児童虐待防止に関する研修や展示等の普及啓発の取組及び養育者の育児不安軽減を目指した支援を実施します。

(1) DV対策事業

DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談(7月末時点)
(12回 うち2回実施)

(2) 児童虐待防止事業

- ア 児童虐待防止に関する普及啓発研修(1回)
- イ 児童虐待防止のための啓発物品作成
- ウ ペアレントコンサルテーション事業(8月末時点)
養育者の育児不安軽減のための個別相談
(23回 うち9回実施)

Ⅱ いきいき暮らせるまち

<p>9 学齢期のこどもの育ち応援事業【新規】</p> <table border="1"> <tr> <td>R7 予算</td> <td>536</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>536</td> </tr> </table> <p>こども家庭支援課</p>  <p>放課後児童健全育成事業所マップ</p>	R7 予算	536	前年度予算	0	増▲減	536	<p>緑区の学齢期のこどもが地域で健やかに成長できるように、こども自身と養育者に情報発信をします。また、こどもの育ちに関わる支援者の体制強化と質の向上を支援します。</p> <p>(1) クラブ職員研修事業 緑区独自の放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブ職員向け研修を実施（3回、9月・11月・翌2～3月を予定）</p> <p>(2) 学齢期情報発信事業 ア 放課後児童クラブ及び放課後キッズクラブの紹介チラシの作成（7月・2,500部） イ 放課後児童クラブ紹介ウェブサイトの立ち上げ（10月） ウ 放課後児童児童クラブ紹介ウェブサイトの周知パンフレットの作成（10月・2,500部） エ 学齢期のこどもに向けた情報発信及び養育者、支援者に向けたこどもが利用できるサービス等の情報が集約されたウェブサイトの立ち上げ（9月）</p>
R7 予算	536						
前年度予算	0						
増▲減	536						
<p>10 青少年地域サポート事業</p> <table border="1"> <tr> <td>R7 予算</td> <td>1,262</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>1,262</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p>  <p>R7 トンボ先生と学ぼう！ 夏休みわくわく昆虫観察会</p>	R7 予算	1,262	前年度予算	1,262	増▲減	0	<p>次代を担う青少年の健全育成推進を目的に、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行います。 また、身近な地域における青少年向けの体験活動・イベントを区が企画して実施します。</p> <p>(1) みどりっこ育成活動支援事業 緑区内の市民活動団体等が行う青少年向けの事業に対し、経費の一部を補助</p> <p>(2) 緑区青少年活動事業 緑区子ども会連絡協議会及び緑区山下地区青少年育成会の活動支援</p> <p>(3) 青少年地域サポート事業運営費 ア より良い社会環境の醸成に向けた啓発活動や地域交流支援 イ 青少年向けのイベントを区が企画・実施検討中（2回予定） 【上半期：7月23日（水）】 イベント名：トンボ先生と学ぼう！夏休みわくわく昆虫観察会 場所：にいはる里山交流センター 参加者：小学生12人、保護者12人 計24人 【下半期】 ※企画検討中</p> <p>(4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業 東京科学大学等と連携した小・中学生向け体験講座（2月頃）</p>
R7 予算	1,262						
前年度予算	1,262						
増▲減	0						

Ⅱ いきいき暮らせるまち

11 健康たうん・みどり推進事業

R 7 予算	3,405
前年度予算	3,439
増▲減	▲ 34

福祉保健課



健康づくり月間事業



食育月間イベント



緑をたっぷり召し上がれ
キャンペーン

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、保健活動推進員、食生活等改善推進員等の地域の団体や関係機関と協働で啓発に取り組めます。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境づくりのため、地域の活動を支援します。

(1) 健康づくり月間事業

区民まつりにおける健康チェック・健康相談・野菜摂取促進等
(10月19日)

(2) 思いやり、健康づくりの日事業

健康チェック(身長体重測定や推定野菜摂取量測定等)やウォーキング、健康づくり啓発や栄養・歯科相談等(4月8日、5月8日、6月17日は食育月間キャンペーンと同時開催、7月1日、9月1日、10月7日、11月4日、12月1日、2月3日、3月3日)

(3) 健康たうん・みどり事業

地域団体による健康づくり活動や地域向け講習会等の支援

(4) みどり食育実践推進事業

ア 食育月間・食育の日キャンペーン

(ア) 食育月間

パネル展(6月9日～13日)及びイベント(6月17日 思いやり、健康づくりの日と同時開催)

(イ) 食育の日

毎月19日の食育の日にあわせた、年3回食事診断システムの体験や野菜摂取の促進、お口の健康づくり等の啓発(5月23日、8月21日、10月24日)

イ 食事サンプル等を活用した体験型食育講座

(ア) 学校と連携した児童・生徒向け講座

区内小・中学校の授業等で、食育指導の支援

(イ) PTA・地域子育て支援拠点等における成人向け講座

ウ 緑をたっぷり召し上がれキャンペーン

野菜摂取の促進の啓発を「とれたてみどり直売所」の販売日に合わせ実施(5月8日、6月17日、11月4日、12月1日)

エ 平常時から考える食の備蓄

啓発リーフレット、食品展示等での周知

(5) 働き・子育て世代の生活習慣病予防講座

生活習慣病の発症予防や重症化予防のための講座

(6) 体験型がん啓発事業

がん触診モデル等の展示による体験型がん検診啓発

Ⅱ いきいき暮らせるまち

12 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業

R7 予算	7,695
前年度予算	8,217
増▲減	▲ 522

福祉保健課



みどりのわ・ささえ愛プラン
地区別計画推進策定委員会の様子



医療救護隊訓練の様子

身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第4期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進するとともに、第5期計画を策定します。

また、ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援するとともに、区内医療機関等と連携し災害時の医療提供体制を構築します。

(1) 地域福祉保健計画推進事業

- ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会
(8月8日、12月)
- イ 地区別計画推進策定委員会(11地区、各地区年2回程度)
- ウ 地区別計画推進策定委員会連絡会(7月、2月)
- エ 第4期計画推進に係る報告書の発行(6月)及び
活動発表会(3月)
- オ 地区別計画の推進のための支援(通年)
- カ 第5期計画策定にかかる広報印刷物の発行(3月)



(2) 民生委員見守り訪問事業

- ア 地域包括支援センター、区高齢・障害支援課のいずれともつながりのない高齢者を中心に、民生委員による訪問等による状況確認(9～10月)
- イ 民生委員活動を支援するため、担当エリアを明確にした「活動マップ」の更新(随時)

(3) 災害医療活動対策事業

- ア 災害時医療訓練の実施(1回)
- イ 医療救護隊研修の実施(1回)
- ウ 災害医療連絡会議の開催(1回)



Ⅱ いきいき暮らせるまち

<p>13 高齢者生きがい推進事業</p> <table border="1"> <tr> <td>R7 予算</td> <td>445</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>449</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲ 4</td> </tr> </table> <p>高齢・障害支援課</p>  <p>R6囲碁・将棋大会</p>	R7 予算	445	前年度予算	449	増▲減	▲ 4	<p>高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進します。</p> <p>(1) シルバーフェスティバル等の実施 ア シルバーフェスティバル（3月） イ 囲碁・将棋大会（12月）</p> <p>(2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等 ア 区民まつりにおける啓発グッズ等の配布 イ 老人クラブ啓発用パネル作成・封筒等の印刷</p>
R7 予算	445						
前年度予算	449						
増▲減	▲ 4						
<p>14 障害者自主製品販売支援・障害理解等促進事業</p> <table border="1"> <tr> <td>R7 予算</td> <td>1,436</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>1,450</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲ 14</td> </tr> </table> <p>高齢・障害支援課</p>  <p>障害者通所施設の自主製品</p>	R7 予算	1,436	前年度予算	1,450	増▲減	▲ 14	<p>障害者通所施設の自主製品販売を支援し、障害福祉を啓発することにより障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実させるとともに、区民の障害理解を促進します。 また、精神保健福祉サービスを情報提供する案内人を配置し、精神障害者の社会参加や安心した暮らしに向けた支援を図ります。</p> <p>(1) 共同販売の推進 ア 区役所等での共同販売 「みどりハートフルマーケット」の場の設定（通年） イ 共同販売の広報活動 緑区ウェブサイトへの掲載、販売チラシ作成（通年）</p> <p>(2) 商品の魅力アップ支援 商品（自主製品）及び受注作業の魅力を紹介する冊子「ミドリビト」（令和4年度改訂）の配布（通年）及び「ミドリビト」の動画版（令和6年度作成）の配信（通年）</p> <p>(3) 障害理解の促進 障害者週間にあわせたラッピングバスの運行（12月）</p> <p>(4) 精神保健福祉サービス案内人 精神障害者保健福祉手帳新規取得者に対して障害福祉サービス等の各種制度の利用を促進するための案内人を配置</p>
R7 予算	1,436						
前年度予算	1,450						
増▲減	▲ 14						

Ⅲ 魅力あふれるまち

総額 (17事業)		令和7年度予算額	令和6年度予算額	増▲減
		54,140 千円	54,347 千円	▲ 207 千円
(単位：千円)				
事業名等		実施内容		
15 花と緑あふれる緑区事業		令和2年度から花と緑のサポーター養成講座を実施し、サポーターの育成を進め、令和5年度からはサポーターの技術力向上のための講習を実施しています。引き続き、講習による支援を継続し、区民と協働して花と緑あふれるまちづくりを推進します。 また、活動場所を十日市場駅前にも増やすことで、多くの人に活動や花壇を見ていただき、参加者のモチベーション向上とGREEN×EXPO 2027の機運醸成を図ります。		
R7予算	2,475	<div>(1) 花と緑のサポーターフォローアップ事業</div> <div>ア フォローアップ講習の実施(10回)</div> <div>第1回：4月17日 第2回：5月15日</div> <div>第3回：6月5日 第4回：6月26日</div> <div>第5回：8月28日 第6回～第10回：9月以降に実施予定</div> <div>イ 十日市場駅前ウエルカム花壇の植付け(11月)</div>		
前年度予算	4,000			
増▲減	▲ 1,525			
緑土木事務所				
				
R7花と緑のサポーター養成講座				
16 魅力ある公園づくり事業【拡充】		公園愛護会員の高齢化が進み、十分な維持管理が困難な公園も存在します。GREEN×EXPO 2027を契機として公園愛護会の活性化とモチベーションを向上させ、公園・花壇等の適切な維持管理を継続し、地域に親しまれる公園づくりを推進します。		
R7予算	3,960	<div>(1) 公園愛護会PR資料作成</div> <div>ア 公園愛護会カレンダー作成(1,200部・12月)</div> <div>イ 公園ルールのリーフレット作成(9,000部・通年)</div> <div>ウ 公園マップ作成(3,600部・通年)</div> <div>(2) 公園愛護会活動省力化支援【拡充】</div> <div>ア 公園愛護会支援資機材及び物品を収納するための土木事務所に設置する愛護会用倉庫の調査・設計(通年)</div>		
前年度予算	2,000			
増▲減	1,960			
緑土木事務所				
				
公園愛護会の活動の様子 (竹山烏森公園)				

Ⅲ 魅力あふれるまち

<p>17 とれたてみどり 地産地消推進事業</p> <table border="1"> <tr> <td>R7 予算</td> <td>873</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>844</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>29</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p>	R7 予算	873	前年度予算	844	増▲減	29	<p>緑が豊かで農業の盛んな緑区において、区役所での地元農産物の直売や、地産地消の推進に寄与するキャンペーン・講座を実施します。GREEN×EXPO 2027の開催を契機として、緑区の農の魅力を広く区民に発信し、地産地消の推進を図ります。</p> <p>(1) 区庁舎直売所事業 ア 区役所での地元農産物の販売（毎週火・木曜日） イ J A横浜と共催での地場野菜の直売会（6回（5月9日、6月13日、7月4日、11月7日、12月5日、1月9日）・緑区役所）</p> <p>(2) 地産地消推進キャンペーン事業 レシピを紹介する動画を活用したキャンペーン等の実施</p> <p>(3) 地産地消講座・交流会事業 ア 区民向けの収穫体験の実施（11月） イ 区内の生産者・よこはま地産地消サポート店等を対象とした交流会の開催（6月12日）</p>
R7 予算	873						
前年度予算	844						
増▲減	29						
 <p>みどり地場野菜の直売会 （J A横浜と共催）</p> <p>18 みどり地域まちづくり推進事業</p> <table border="1"> <tr> <td>R7 予算</td> <td>2,106</td> </tr> <tr> <td>前年度予算</td> <td>2,095</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>11</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p>  <p>まちづくり協議会（山下地区） の活動状況</p>	R7 予算	2,106	前年度予算	2,095	増▲減	11	<p>都市計画マスタープラン緑区プランである「緑区まちづくり計画」を踏まえ、地域住民主体のまちづくり支援等を行います。</p> <p>(1) 住民主体のまちづくり支援 山下地区ボランティアバスの周知や地域まちづくりプラン、地区プランを推進するまちづくり協議会（山下地区、東本郷地区）等の活動を支援</p> <p>(2) 山下地域交流センター活用事業 地域の意向を踏まえた施設の活用検討</p> <p>(3) 緑区案内・誘導サイン等維持管理事業 案内・誘導サインの改修・更新・新規設置</p> <p>(4) 地域のつながり支援事業 地域のつながりづくりに寄与する、空き地・空き店舗を活用した継続支援</p>
R7 予算	2,106						
前年度予算	2,095						
増▲減	11						

Ⅲ 魅力あふれるまち

19 みどりでみつける 緑区魅力発信事業

R7 予算	6,356
前年度予算	6,380
増▲減	▲ 24

区政推進課



みどりでみつける
～緑区魅力ガイド～



緑区フォトアーカイブ
カレンダー（R6作成）

地域への愛着や郷土愛を育むとともに、あらゆる世代がまちづくりに参加し、「住みたい、住み続けたい、子育てしたい」と思える緑区を目指すため、緑区の魅力（自然、農、歴史、街並み等）を区民とともに見つけ、広く発信していきます。

（１）緑区プロモーション推進事業

- ア 「みどりでみつける～緑区魅力ガイド～」を活用したプロモーション
- イ GREEN×EXPO 2027の開催を契機とした、緑区の魅力発信ミドリンマルシェ（12月6日）

（２）緑区フォトアーカイブ事業

- ア 区内の移り変わりを写真で残し、オープンデータとして提供
- イ フォトイベントの実施（秋頃予定）
- ウ 前年度フォトコンテストの入賞・佳作作品を活用したカレンダー制作・配布（秋頃配布予定）

（３）緑区遺産事業

- ア 区内にある有形の歴史的・自然的・文化的地域資源を「緑区遺産」として登録（令和7年7月末現在の登録数・22件）
- イ 緑区遺産紹介冊子・緑区遺産カードを活用したイベント実施（令和8年1～3月実施予定）
- ウ 登録申請団体による訪問者のための看板等案内物の設置補助

20 みどり脱炭素推進事業【重点】

R7 予算	5,500
前年度予算	5,716
増▲減	▲ 216

区政推進課



R7子どものまちづくりイベント
「Mini Mini Midori～
『GREEN×EXPO 2027』に向けて
～」の様子

2050年までの脱炭素社会の実現に向け、区民一人ひとりの環境に対する意識を高め、行動変容を促す取組を実施します。企業や大学、地域団体等、様々な主体と連携しながら、GREEN×EXPO 2027の開催を契機として、あらゆる機会を通じて啓発事業や情報発信に取り組みます。

（１）みどり脱炭素推進事業

- ア 子どものまちづくりイベント「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」の実施
 - （ア）子ども実行委員が「GREEN×EXPO2027」について学び、まちづくりを企画（7月～8月）
 - （イ）「Mini Mini Midori～『GREEN×EXPO 2027』に向けて～」（9月7日 緑公会堂）
- イ 大学、企業及び商業施設等と連携して、区民の身近な場所で脱炭素に係る情報発信やGREEN×EXPO 2027のPRを実施

Ⅲ 魅力あふれるまち

21 読書活動推進事業 【新規】

R7 予算	777
前年度予算	485
増▲減	292

地域振興課



赤ちゃん絵本セット



R7東洋英和女学院大学生による
おはなし会

第三次「緑区読書活動推進目標」を策定し、未来を担う子どもたち等、より多くの人々が本とふれあい、読書を楽しむことができるよう、緑区の地域性を生かした読書活動に取り組みます。

(1) 中高生等との連携による読書活動推進事業

- ア 区内の中高生等の企画や参加による本の紹介や展示
「ヒトハコ図書館」(9月20日～10月20日)
「図書委員の交流会」(10月1日)
- イ 中高生による図書館司書の業務体験(8月7日)

(2) 読書に親しむ環境づくり事業

- ア 地区センター・緑図書館等での赤ちゃん絵本セットの貸出
- イ 緑図書館におけるCDブックの貸出
- ウ 区民まつりにおける読書啓発イベント
「本の交換会 かえっこBook」(10月19日)

(3) 区の特性に応じた読書活動の推進事業

- ア 読書活動推進連絡会の開催
- イ 第三次読書活動推進目標の策定・読書まっぷ配布
- ウ 横浜創英大学との協働による「おはなし会」等の実施(11月22日)
- エ 東洋英和女学院大学との協働による「おはなしかい」等の実施(7月12日)
- オ おはなし会ネットワークの支援
- カ まちライブラリー支援

(4) 学びの場、交流の場の充実【新規】

- ア 緑図書館30周年記念の郷土史の展示・講演会(12月6日)
- イ 緑図書館・十日市場地域ケアプラザ、緑ほのぼの荘の3施設での記念イベントの実施(11月22日)

22 緑・芸術文化事業

R7 予算	2,386
前年度予算	2,386
増▲減	0

地域振興課



お屋のロビーコンサート

区民が芸術文化を通じて創造性のある心豊かな暮らしができるよう、身近な場で多様な表現活動に触れることのできる機会確保を目指し、地域芸術文化団体の活動を支援します。

また、表現活動を実践する新たな人材の確保・育成を図るとともに、より裾野を広く区民が文化芸術に興味を持てる機会の提供を行い、緑区内における文化芸術振興を図ります。





(1) 緑・芸術文化活動支援事業

一般公募により、文化芸術イベントの開催を支援(補助金交付、施設の優先予約、広報等)



(2) 交流と人材育成

- ア 区役所1階イベントスペースを活用した区民文化振興
 - (ア) 「お屋のロビーコンサート」開催(2回程度)
 - (イ) 「サークルミニギャラリー」開催(5回程度)
 - (ウ) 「提案型ロビーイベント」開催(7回程度)
- イ 芸術文化活動の振興を目的としたイベントの実施
子どもや若い世代が花や緑等を通して文化芸術に親しむ機会の提供

Ⅲ 魅力あふれるまち

<div>23 3R推進事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R7予算</td><td>2,190</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>2,190</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>0</td></tr> </table> <div>地域振興課</div>  <p>区民まつりでフードドライブの受付をする小学生たち</p>	R7予算	2,190	前年度予算	2,190	増▲減	0	<p>新たな一般廃棄物処理基本計画（ヨコハマ プラ5.3計画）を推進するため、プラスチックごみや食品ロス削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開します。</p> <p>(1) みどり環境行動推進協議会の運営 総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（5月20日）</p> <p>(2) 3Rの普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 小中学校・保育園等への出前講座の実施（通年） イ 店頭キャンペーンの実施（6月20日） ウ 区民まつり等での啓発（通年） エ 広報区版などを活用した啓発（随時） オ 緑ECO通信の発行（2回発行） カ 転入者への「ごみの分別パンフレット」等の配布（通年） キ フードドライブの推進（4～6月分：662点、195.1kg） 
R7予算	2,190						
前年度予算	2,190						
増▲減	0						
<div>24 きれいなまちづくり事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R7予算</td><td>2,423</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>2,423</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>0</td></tr> </table> <div>地域振興課</div>  <p>ポイ捨て禁止キャンペーン（鴨居駅）</p>	R7予算	2,423	前年度予算	2,423	増▲減	0	<p>GREEN×EXPO 2027の開催も見据え、緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指して、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開します。</p> <p>(1) 花いっぱい活動事業 地域と協働して季節の花苗を沿道に植栽（5月10・17・19日）</p> <p>(2) 地域ふれあい活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 地域清掃活動団体への支援（通年） イ 不法投棄対応（通年） <p>(3) 駅さわやか活動事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 中山駅・十日市場駅周辺及び区役所周辺の清掃（5月23日・7月25日） イ ポイ捨て禁止キャンペーン（6月13・20・27日） ウ みどりサンタプロジェクト（12月） 小学生と大学生による地域清掃活動
R7予算	2,423						
前年度予算	2,423						
増▲減	0						
<div>25 緑区商店街振興事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R7予算</td><td>2,745</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>2,745</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>0</td></tr> </table> <div>地域振興課</div>  <p>区民まつり2024での商店街啓発</p>	R7予算	2,745	前年度予算	2,745	増▲減	0	<p>消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、大型店にはない商店街ならではの魅力を地域の消費者に再発見してもらうため、のぼり旗やポスターを作成するなどして商店街の集客力を高め、地元商店街の活性化につながる事業を商店街と調整しながら実施していきます。</p> <p>(1) 商店街ウォークラリー 利用促進を図るウォークラリーの実施</p> <p>(2) 商店街PR事業 区民まつりに出店しての魅力発信（10月19日）</p>
R7予算	2,745						
前年度予算	2,745						
増▲減	0						

Ⅲ 魅力あふれるまち

<div>26 区民まつり事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R 7 予算</td><td>6,800</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>6,305</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>495</td></tr> </table> <div>地域振興課</div>  <div>緑区民まつり2024</div>	R 7 予算	6,800	前年度予算	6,305	増▲減	495	<p>区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で「緑区民まつり実行委員会」を構成し、多くの企業等の皆様の応援をいただきながら「緑区民まつり」を開催します。</p> <p>【実施概要】 日 時：令和7年10月19日（日） 10:00～15:00 会 場：県立四季の森公園、緑区役所および緑公会堂 来場者数：30,000人（令和6年度実績） 参加団体：79団体（令和6年度実績）</p>
R 7 予算	6,800						
前年度予算	6,305						
増▲減	495						
<div>27 地域振興事業</div> <table border="1"> <tr> <td>R 7 予算</td><td>2,173</td></tr> <tr> <td>前年度予算</td><td>2,453</td></tr> <tr> <td>増▲減</td><td>▲ 280</td></tr> </table> <div>地域振興課</div>  <div>R6緑区自治会町内会長感謝会</div>	R 7 予算	2,173	前年度予算	2,453	増▲減	▲ 280	<p>地域コミュニティの根幹である自治会を支援し、活動の活性化・継続性の向上・維持を図ります。 また、自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労をたたえ、感謝会を開催し、永年在職の自治会長を表彰します。</p> <p>（1）緑区自治会町内会長感謝会 自治会長5年在職者の労を称えとともに、活動意欲の向上を目的に感謝会を実施</p> <p>（2）回覧物配送 市・区・関係機関からの回覧依頼等を一括配送することでの自治会の負担軽減</p> <p>（3）自治会加入促進の支援 転入者への案内、のぼり旗の配布、他事業と連携しての加入促進</p>
R 7 予算	2,173						
前年度予算	2,453						
増▲減	▲ 280						

Ⅲ 魅力あふれるまち

28 市民活動パワーアップ支援事業

【重点・新規・拡充】

R7予算	4,529
前年度予算	4,037
増▲減	492

地域振興課



R7緑区生涯学級
「自然を楽しむ講座」

R7緑区地域課題チャレンジ
提案事業（～なかやまぐるり
ゆずりあい会～）



使わなくなった子供服などのリ
サイクルを目的とした交換会。
この会を通じ、地域のつながり、
交流が生まれることも目指して
います。



R6スマホサポーター養成講座

29 みどりスポーツ振興事業

R7予算	1,798
前年度予算	1,798
増▲減	0

地域振興課



みどりスポーツ
フェスティバル2025

緑区市民活動支援センター「みどりーむ」を拠点に、緑区市民活動支援センター運営委員会と協力し、区民主体による魅力ある地域づくりや自律的な市民社会の形成を目指した事業を実施します。

また、緑区における自治会や地域団体による公益的な活動や地域課題解決への取組を支援するため、地域の公益的活動に対して補助金を交付します。

(1) 講座・セミナー開催事業

ちょっと先生の夏休み子ども体験講座、市民活動セミナー等

(2) 市民交流事業

ア みどり市民活動交流会（3月7日）

イ サロンふらっと（4月20日、6月15日、8月17日、12月21日、2月15日）

ウ ちょっと先生の講座（12月7日）

エ みどりーむまつり（3月7・8日）

オ Open!みどりーむ（7月12日、10月26日、2月14日）

カ 緑区民まつり（10月19日）

(3) 生涯学級事業

「横浜線ものがたり」「自然を楽しむ講座」など

(4) 緑区内地域施設間連携

緑区地域施設間連携会議及び研修会（2回）

(5) 緑区市民活動支援センターのコーディネート機能の強化

区内施設や団体と協力した講座等

(6) 緑区地域課題チャレンジ提案事業

公益的活動に対する補助金の交付（16団体）、

うち新たに立ち上げた活動に対する補助金の交付（6団体）

(7) 地域の担い手育成事業【新規拡充】

＜地域振興事業から移管＞

地域活動の担い手の「発掘」「育成」を目的としたテーマ型の区民向け講座「居場所づくりのABC」を実施予定（全6講）

(8) ばそこんひろば@みどり事業

ア パソコン・スマホ相談コーナー（毎週火・木・土曜日）

イ パソコン・スマホ初心者対象の講習会（毎月1回）

ウ パソコン・スマホの機能を学ぶ講習会（12回）

エ 自治会向け出張スマホ講座（5自治会）

オ スマホサポーター養成講座（全3回連続講座を1回）

区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やスポーツ振興イベントの支援を行うとともに、気軽にスポーツ文化に楽しむことができるイベント等を区としても実施し、区民がより健康で多様な豊かな暮らしができる環境づくりを進めます。

(1) 緑区スポーツ協会事業

加盟する各団体等（14団体・3関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援

(2) みどりスポーツフェスティバル2025

総合スポーツ体験型イベントの支援（6月29日・緑スポーツセンター 888人）

(3) 緑区ランニングフェスタ2025

気軽に走る楽しさを感じられるランニング事業（12月21日）

(4) みどりスポーツ振興事業

ア プロスポーツチーム連携事業（冬季）

イ スポーツ体験会や講演会等（冬季）

Ⅲ 魅力あふれるまち

30 広報・広聴事業

R7 予算	2,404
前年度予算	2,426
増▲減	▲ 22

区政推進課



みどり区区民生活防災マップ

区民に積極的に区政情報の提供を行い区民生活の利便性を高めるとともに、区政への理解を深めます。また広聴事業により、多様化する区民ニーズや地域の課題を把握し、円滑な区政運営を図ります。

(1) みどり区区民生活・防災マップ事業

区内の公共施設や防災拠点、地震・風水害情報等を掲載したマップを転入者等に配布

(2) 広報発信力アップ事業

ア 緑区ウェブサイト・SNS（横浜市LINE、緑区X）・

区役所2階の情報モニター・民間広報媒体と協力した情報発信
イ PRボックス（4駅6か所）への広報よこはま区版の掲出と追加補充、区の事業に関するチラシの配架、「まちの掲示板」（中山駅・鴨居駅）の掲示物確認（毎月）

ウ 組織的なプロモーション力の強化を目的として、区職員を対象とした「デザイン基礎研修」を実施（5月）

(3) 緑区役所意見箱運営事業

区役所内への意見箱の設置

(4) 緑区「ふれ愛トーク」の開催

緑区内で地域活動を行う団体と区長が活動内容等について意見交換し、その概要をウェブサイト等で紹介

31 区民から親しまれる区役所づくり事業

R7 予算	4,645
前年度予算	4,692
増▲減	▲ 47

総務課



R6緑区人権啓発講演会

「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施します。

また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行います。

(1) 接遇向上等研修事業

窓口対応の向上を目的とした講師による研修（8月～）

(2) 人権啓発・職員研修事業

ア 区民向け人権啓発講演会（12月）

イ 職員向け人権啓発研修等（通年）

(3) 緑区表彰事業

緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対しての表彰

(4) 緊急的課題への対応

ア 区民の方がより利用しやすい区役所となる窓口環境等の整備

イ 来庁者に快適に過ごしていただける庁舎の美化・緑化

(5) 緑区データ集作成事業

人口増減や年齢別人口など、区の統計データをまとめ、緑区ウェブサイトで公開（3月）

令和 8 年度 緑区予算編成の考え方

緑区は、豊かな自然の中で、地域の皆さまの温かいつながりが息づく、誰にでもやさしい魅力あふれるまちです。この魅力は、区民の皆さまの継続した活動により大切に育まれてきたものであり、次世代へと確実に引き継いでいく必要があります。

市民や社会のニーズに的確に応え、施策・事業の効果をいち早く届けるため、本市で今後策定する「新たな中期計画」と連動した取組を推進していきます。緑区においても、「住みたいまち」「住み続けたいまち」の実現を目指し、区民の皆さまの声に丁寧に寄り添いながら、妊娠期から切れ目のない子育て支援の充実や、地域コミュニティが継続できる環境の整備に取り組みます。

また、GREEN×EXPO 2027の開催とその先を見据え、期待感や高揚感の醸成に努めるとともに、地域や関係団体、企業、大学等と連携しながら、災害対応力の強化、脱炭素社会の実現、デジタル化の推進などを通じて、区民の皆さまに一層信頼される区政運営を目指します。

令和 8 年度の緑区予算編成では、次の 3 つの柱に沿って、地域の課題解決に向けた事業・取組を着実に進めていきます。

1 安 心 ・ 安 全 な ま ち

2 い き い き 暮 ら せ る ま ち

3 魅 力 あ ふ れ る ま ち